

# 決算報告

今月号は、「平成21年度伊予市決算」と「平成21年度伊予市財政健全化判断比率」を公表します。

■平成21年度に負担した額(一般会計のみ)

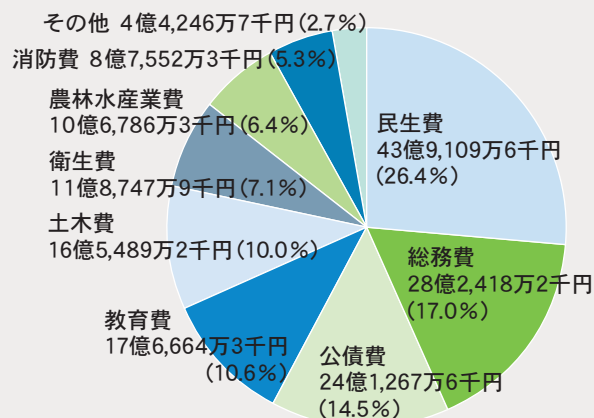
市民1人あたり 101,276円

■平成22年3月末日現在の伊予市の借金(一般会計のみ)

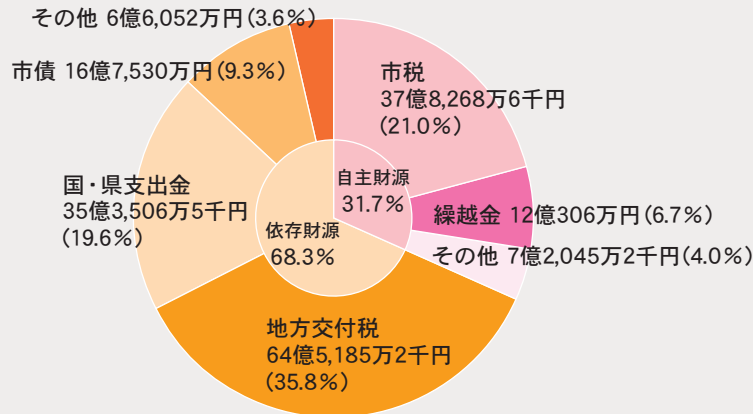
市民1人あたり 426,930円

## 一般会計

歳出 166億2,282万1千円



歳入 180億2,893万5千円



### 過去5年間の一般会計歳入・歳出決算額・市債(借入金)

■歳入

	17年度	18年度	19年度	20年度	21年度
自主財源	61億3,261万4千円	59億9,466万4千円	63億9,230万2千円	60億4,752万6千円	57億6,197万8千円
依存財源	125億8,936万0千円	99億6,462万3千円	91億9,938万0千円	97億1,498万9千円	123億2,273万7千円
合計	187億2,197万4千円	159億5,928万7千円	155億9,168万2千円	157億6,251万5千円	180億2,893万5千円

■歳出

	17年度	18年度	19年度	20年度	21年度
合計	174億8,603万9千円	146億2,979万9千円	144億4,547万0千円	145億5,945万5千円	166億2,282万1千円

■市債(借入金)

各年3月31日現在

	17年度	18年度	19年度	20年度	21年度
一般会計	205億7,107万4千円	195億6,818万9千円	182億9,781万6千円	172億9,701万7千円	168億8,091万0千円
特別会計	92億9,745万1千円	93億9,435万4千円	94億20万4千円	93億7,273万2千円	92億7,829万6千円
合計	298億6,852万5千円	289億6,254万3千円	276億9,802万0千円	266億6,974万9千円	261億5,920万6千円

■市の財産

平成22年3月31日現在

土地	建物	有価証券等	各種積立金
1,974,591.95㎡	224,182.83㎡	3億4,983万8千円	39億1,298万4千円

## 用語の解説

■**一般会計** 市が行う行政運営の基本的な経費を計上したもので、市税などを主な財源として構成し、市の会計の中心となるもの

■**特別会計** 市が特定の事業を行う場合に一般会計と区別して設置し、その特定の歳出に充てるもの

■**自主財源** 市税、使用料・手数料、諸収入など、市が自ら調達できる財源

■**依存財源** 国や県から、定められた額を交付される財源

■**市税** 市に納められる財源で、市民税・固定資産税・軽自動車税・市たばこ税があります

■**地方交付税** 一定の行政サービスの水準を維持するために国から交付されるもの

■**国・県支出金** 特定の事業を行う際に、その経費の財源として国・県から支出されるもの

■**市債** 主に建設事業の資金として、国や金融機関などから借り入れるもの

■**民生費** 社会福祉、高齢者、障害者、児童福祉、生活保護など、住民が一定水準の生活と安定した社会生活を保障するための経費

■**総務費** 一般的な管理事務や庁舎、戸籍、統計、徴税、選挙など、地方公共団体共通の経費

■**公債費** 借り入れた地方債(市債)を返済するための経費

■**教育費** 幼稚園、小中学校、社会教育、社会体育などのための経費

■**土木費** 道路橋梁、河川、都市計画、公園整備などのための経費

■**衛生費** 保健衛生、ごみ、し尿など住民が健康で衛生的な生活環境を保持するための経費

■**農林水産業費** 農業、林業、水産業振興などのための経費

■**消防費** 消防や救急活動のための経費

■**実質赤字比率** 一般会計の実質赤字が標準財政規模に占める割合

■**連結実質赤字比率** 全会計の実質赤字が標準財政規模に占める割合

■**実質公債費比率** 一般会計などが負担する元利償還金と準元利償還金の標準財政規模に占める割合

■**将来負担比率** 一般会計などが将来負担すべき債務の標準財政規模に占める割合

■**資金不足比率** 各企業会計の「事業規模」に対する資金の不足額の比率。事業の規模とは、営業収益の額に相当します。

## 特別会計

	収入済額	支出済額
国民健康保険(事業勘定)	45億9,113万0千円	45億6,243万5千円
〃 (診療施設勘定)	2億4,031万9千円	1億8,058万9千円
老人保健	1,514万0千円	1,131万5千円
介護保険	34億9,459万2千円	34億3,168万3千円
簡易水道	1億4,754万9千円	1億4,748万3千円
飲料水供給施設	351万1千円	350万0千円
浄化槽整備	2,493万5千円	2,493万5千円
農業集落排水	2億1,664万8千円	2億1,664万8千円
伊予港上屋	1,592万6千円	924万1千円
公共下水道	13億7,210万1千円	13億6,964万1千円
特定環境保全公共下水道	7,412万5千円	7,412万3千円
介護サービス事業	2,175万6千円	2,175万6千円
後期高齢者医療	3億6,413万5千円	3億4,909万1千円
都市総合文化施設運営事業	1億1,183万5千円	8,210万8千円
合計	106億9,370万2千円	104億8,454万6千円

※金額は、表示単位未満を四捨五入したものです。合計額と内訳が一致しない場合があります。

## 平成21年度 財政健全化判断比率の公表

### ■平成21年度の標準財政規模

108億8,180万3千円

### ■健全化判断比率

	実質赤字比率	連結実質赤字比率	実質公債費比率	将来負担比率
伊予市の比率	—	—	15.2%	102.9%
早期健全化基準	13.2%	18.2%	25.0%	350.0%
財政再生基準	20.0%	40.0%	35.0%	

※実質赤字額及び連結実質赤字額が生じていないため「-」で記載。

### ■資金不足比率

公営企業会計の名称	資金不足比率	経営健全化基準
水道事業会計	—	20.0%
簡易水道特別会計	—	
飲料水供給施設特別会計	—	
浄化槽整備特別会計	—	
農業集落排水特別会計	—	
公共下水道特別会計	—	
特定環境保全公共下水道特別会計	—	
伊予港上屋特別会計	—	
都市総合文化施設運営事業特別会計	—	

※資金不足が生じていないため「-」で記載。